

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例をここに
公布する。

令和7年12月9日

海田町長 竹 野 内 啓 佑

海田町条例第 23 号

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

第 1 条 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例（昭和 44 年海田町条例第 18 号）の一部を次のように改正する。

第 5 条第 2 項中「100 分の 237.5」を「100 分の 242.5」に改める。

第 2 条 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

第 5 条第 2 項中「100 分の 222.5」を「100 分の 225」に、「100 分の 242.5」を「100 分の 240」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 2 条の規定は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 1 条の規定による改正後の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例（以下「改正後の条例」という。）の規定は、令和 7 年 12 月 1 日から適用する。
（期末手当の内払）
- 3 改正後の条例の規定を適用する場合においては、第 1 条の規定による改正前の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の規定に基づいて支給された期末手当は、改正後の条例の規定による期末手当の内払とみなす。